

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月31日

上場会社名 株式会社エーアイ 上場取引所 東
 コード番号 4388 URL <https://www.ai-j.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣飯 伸一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理グループ統括 (氏名) 前田 忠臣 TEL 03 (6801) 8402
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	299	2.2	4	—	4	—	△9	—
2023年3月期第2四半期	293	△11.0	△24	—	△23	—	△16	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△1.88	—
2023年3月期第2四半期	△3.28	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,586	1,181	74.5
2023年3月期	1,393	1,191	85.5

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 1,181百万円 2023年3月期 1,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700	10.4	50	151.4	49	118.7	33	101.6	6.67

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	5,168,000株	2023年3月期	5,168,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	220,069株	2023年3月期	220,069株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	4,947,931株	2023年3月期2Q	5,027,814株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染法上位置づけの5類移行に伴う大幅な制限緩和を受けた観光分野でのインバウンド需要や人出の増加による景気の緩やかな持ち直しが継続し、賃金増加が加速する反面、継続する物価高や人手不足、ウクライナ情勢や為替変動等世界情勢の不安定化を背景に、回復傾向は引き続き鈍くなっております。

当社を取り巻く環境においては、期初計画に対してコンシューマー向け製品が堅調に推移したことに加え、9月1日付で吸収合併したコエステ株式会社のクラウドサービス「コエステーション」の売上と受託売上を計上したことにより売上が増加した一方、法人向けパッケージ製品の売上が計画を下回ったものの、当第2四半期累計期間の売上額は前期比をやや上回る結果となりました。費用面においては、当第2四半期累計期間に実施したM&Aの関連費用がM&A成立により取得価額に織り込まれ資産計上となったことに加え、一部コンシューマー向け製品の発売時期の遅れにより、仕入原価、販売促進費の発生が下期にズレ込んだことから、営業利益、経常利益、四半期純利益の全てにおいて業績予想を上回りました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は299,609千円（前年同期比2.2%増）、営業利益は4,944千円（前年同期は営業損失24,001千円）、経常利益は4,841千円（前年同期は経常損失23,162千円）、四半期純損失は9,303千円（前年同期は四半期純損失16,471千円）となりました。

なお当社は音声合成事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、特性に応じた3つの区分別の売上高につきましては、法人向け製品126,994千円（前年同期比6.9%増）、法人向けサービス95,671千円（前年同期比2.3%増）、コンシューマー向け製品76,944千円（前年同期比4.9%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末と比較して192,534千円増加し、1,586,046千円となりました。これは主に、関係会社株式が926,328千円増加し、現金及び預金が749,096千円減少したことによるものです。

（負債）

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末と比較して201,837千円増加し、404,290千円となりました。これは主に、短期借入金が25,000千円、1年内償還予定の社債が30,000千円、社債が120,000千円増加したことによるものです。

（純資産）

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末と比較して9,303千円減少し、1,181,755千円となりました。これは主に、利益剰余金が9,303千円減少したことによるものです。なお、減資により資本金が51,481千円減少し、資本剰余金が51,481千円増加しております。

この結果、自己資本比率は74.5%（前事業年度末は85.5%）となりました。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の四半期末残高は、前事業年度末と比較して863,652千円減少し、合併に伴い114,556千円増加したものの、487,699千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において営業活動の結果獲得した資金は、34,693千円（前年同期は4,817千円の支出）となりました。これは主に、税引前四半期純損失10,579千円が計上されたものの、非資金項目として抱合せ株式消滅差損13,066千円、減価償却費3,797千円、投資有価証券評価損2,353千円があり、さらに売上債権の減少額12,220千円、未払金の増加額7,089千円、法人税等の還付額7,030千円等があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において投資活動により支出した資金は、1,069,544千円（前年同期は2,655千円の支出）となりました。これは主に、関係会社株式の取得による支出1,069,428千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において財務活動の結果獲得した資金は、171,198千円（前年同期は118,035千円の支出）となりました。これは主に、社債の発行による収入146,607千円、短期借入金の増加額25,000千円によるものです。

（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想については、2023年10月13日公表の「2024年3月期 第2四半期（累計）および通期の業績予想の修正並びに子会社の吸収合併に伴う特別損失（抱合せ株式消滅差損）の発生に関するお知らせ」

から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,236,795	487,699
売掛金	79,337	74,770
商品及び製品	5,754	5,808
仕掛品	1,388	4,503
原材料及び貯蔵品	1,355	1,115
未収還付法人税等	7,030	0
その他	27,569	11,057
貸倒引当金	-	△639
流動資産合計	1,359,232	584,316
固定資産		
有形固定資産	13,361	11,977
無形固定資産		
ソフトウェア	8,167	48,776
ソフトウェア仮勘定	-	493
無形固定資産合計	8,167	49,269
投資その他の資産		
関係会社株式	-	926,328
その他	12,751	10,773
投資その他の資産合計	12,751	937,101
固定資産合計	34,280	998,348
繰延資産		
社債発行費	-	3,381
繰延資産合計	-	3,381
資産合計	1,393,512	1,586,046
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,606	4,838
短期借入金	150,000	175,000
1年内償還予定の社債	-	30,000
リース債務	717	731
未払法人税等	1,866	361
契約負債	18,469	19,800
その他	24,401	52,535
流動負債合計	201,061	283,267
固定負債		
社債	-	120,000
リース債務	1,392	1,022
固定負債合計	1,392	121,022
負債合計	202,453	404,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	151,481	100,000
資本剰余金	206,135	257,617
利益剰余金	1,120,508	1,111,205
自己株式	△287,067	△287,067
株主資本合計	1,191,058	1,181,755
純資産合計	1,191,058	1,181,755
負債純資産合計	1,393,512	1,586,046

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	293,180	299,609
売上原価	77,726	83,005
売上総利益	215,453	216,603
販売費及び一般管理費	239,454	211,659
営業利益又は営業損失(△)	△24,001	4,944
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	4
為替差益	741	1
講演料収入	87	18
還付加算金	76	30
業務受託料	-	600
未払配当金除斥益	42	47
その他	-	9
営業外収益合計	953	711
営業外費用		
支払利息	53	803
社債発行費償却	-	11
自己株式取得費用	60	-
営業外費用合計	114	814
経常利益又は経常損失(△)	△23,162	4,841
特別損失		
抱合せ株式消滅差損	-	13,066
投資有価証券評価損	-	2,353
特別損失合計	-	15,420
税引前四半期純損失(△)	△23,162	△10,579
法人税、住民税及び事業税	144	192
法人税等調整額	△6,836	△1,468
法人税等合計	△6,691	△1,276
四半期純損失(△)	△16,471	△9,303

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失 (△)	△23,162	△10,579
減価償却費	4,825	3,797
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	639
受取利息及び受取配当金	△5	△4
支払利息	53	803
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	-	13,066
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	2,353
売上債権の増減額 (△は増加)	12,188	12,220
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,832	△2,929
仕入債務の増減額 (△は減少)	862	△767
未払金の増減額 (△は減少)	△12,441	7,089
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△1,093	△1,440
契約負債の増減額 (△は減少)	15,068	△3,532
前受収益の増減額 (△は減少)	△14,291	-
長期前受収益の増減額 (△は減少)	△530	-
その他	7,269	8,162
小計	△13,088	28,879
利息及び配当金の受取額	5	4
利息の支払額	△53	△794
法人税等の支払額	△546	△426
法人税等の還付額	8,865	7,030
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,817	34,693
投資活動によるキャッシュ・フロー		
関係会社株式の取得による支出	-	△1,069,428
有形固定資産の取得による支出	△150	△464
無形固定資産の取得による支出	△2,505	△572
敷金及び保証金の回収による収入	-	921
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,655	△1,069,544
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	-	25,000
社債の発行による収入	-	146,607
自己株式の取得による支出	△60,801	-
自己株式の取得のための預託金の増減額 (△は増加)	△39,242	-
配当金の支払額	△17,651	△54
リース債務の返済による支出	△341	△355
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118,035	171,198
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△125,508	△863,652
現金及び現金同等物の期首残高	1,179,476	1,236,795
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	114,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,053,967	487,699

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2023年6月22日開催の定時株主総会決議に基づき、資本金の額の減少（減資）を行いました。この結果、当第2四半期累計期間において資本金が51,481千円減少、資本剰余金が51,481千円増加し、当第2四半期会計期間末において資本金が100,000千円、資本剰余金が257,617千円となっております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は音声合成事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。